紫錦山西光寺寺報 第35号

五光子子教

会費 2,000円 9月19日 (木)午後7時~ 西光寺の境内でBBQ バーベキュー

閉め切る場合があります。※(小雨決行)会場の関係上、先着順で

※参加表明は必ず若院の携帯電話ま

ます。(三国町内)※交通手段のない方はお迎えに行き

しまう私もここにいます。まさに罪悪深重さまういます。今年も本当に暑い夏でしたね。豪います。今年も本当に暑い夏でしたね。豪います。今年も本当に暑い夏でしたね。豪いまを受けられた皆さんには本当にたいへんなことだと心を痛めますが、その同じ心でんなことだと心を痛めますが、その同じ心でああ、うちじゃなくてよかった」と思って「ああ、うちじゃなくてよかった」と思って「ああ、うちじゃなくてよかった」と思っています。まさに罪悪深重

報恩講にお参りください。10月

16 (水)昼2時・夜7時 17 水 朝

す。 の凡夫であっ べきことなのでしょうか。 しまうのですが、日本国民としてこれは喜ぶ 復興に使ったらどうなんですか?と思って んなに貯めてあるなら、 0 る運びとなりました。なんとこのために4 た、7年後には東京オリンピックが開催さ 00億円も準備していたそうですね。 たと知らされ 安全安全という前 悩んでしまい る瞬 間 で す。 そ ま n ま

さて、このたびご 大嶋裕司さん、筬谷 大嶋裕司さん、筬谷 公則さん (50音順) の ** 発案で、お寺でバー 発案で、お寺でバー ことになりました。

寺に足を運んでもらうようになればと念じるかもしれません。そして、もっと気軽におきて、ひょっとしたらビジネスチャンスもあす!ご門徒さんどうしの横のつながりもでて思っていらっしゃる皆さん、チャンスでなかお寺に行くのは敷居が高くて……なん

さい。 たが、準備の都合もありますので、14日まで すので、 りまして、 平日の午後7時という時間ですが、お仕事な ご連絡がたいへん遅くなってしまいました。 に必ず電話かメールで参加表明をしてく 加をお待ちしております。 寺の『千鳥ヶ淵戦没者慰霊祭』に出席してお 19日まで、 でもご参加ください。 どで遅くなられても構いません。 ております。 遅れると思います。 夕方に小松空港に到着する予定で 組内のお寺さん方とともに、 私が怠惰なせ 実は住職も18 11 上にも書きまし みなさまのご参 で、 皆さんへの 途中から 日から 本願

現在でも永平寺などでは修行僧の方は肉食店もいらっしゃるかもしれません。確かに しては革新的なことだったかもしれません 時の僧としてはとんでもないことでした。 りられてから肉食妻帯をされたのです。 た宗祖親鸞聖人もまた、 をされません。比叡山で20年間修行 方もいらっしゃるかもしれ お寺でお肉やお しかし、法然上人に出遇わ 親鸞さまの取られた行動は、 魚 を焼 肉食はされませんで くの?と思 れて山を降 当時と をされ わ

以前、 所作だからやめさせて」とか「給食費を払っ ます。」というものです。昨今は「いただきま く同じです。 物も植物も『いのち』という意味ではまった 理にかなったことだったと思うのです。動 にご参加いただきますようお誘い申し上げ そして、ぜひこんどのバーベキューにも気楽 度ご家族でもよく話し合ってみてください。 きます」は『いのち』をいただくことだと、一 さんのお家ではいかがでしょうか。「いただ 急速に日本の古き良き習慣が消え去って行 か、先生方にもほとんどいなかったのです。 んはほとんどいませんでした。それどころ して「いただきます」とちゃんと言う生徒さ 員時代終盤では、お弁当を食べるときに合掌 になったこともありました。実際に私の教 のか?」などという保護者からの意見が問題 ているのになぜ「いただきます」と言わせる す」の言葉が食卓から消えているようです。 した。深くご恩を喜び、ありがたくいただき のおかげにより、このごちそうをめぐまれま 食前のことばは「多くのいのちと、みなさま ていただくべきなのでしょう。浄土真宗の んな大切な命なのですから、私たちは感謝し はだめというのは、おかしいと思います。み が、現在の私たちの視点から見ると、とても 学校の現場でも「合掌は特定の宗教の 痛 植物は食べてもいいけど動物 の思いを禁じ得ません。みな

「報恩講が厳修されます」

ます。

全 17 日	永 16 日	日
活話一席 活話一席		10 時 ~
	報恩講作法 法話二席	14 時 〈
	海 御 会 沙 拝 読	19 時 ~

福井市教應寺住職

奥田 順誓 師です。ご法話 本願寺布教使

一番大切な法要です。我がお寺の『ほんこさご命日をご縁として勤められる、浄土真宗で毎年書きますが、報恩講は、宗祖親鸞聖人の今年もまた報恩講がめぐってきました。

「お磨きもの奉仕募集!」

くことも可能です (三国町内)。

参りください。お電話下さればお迎えに行

ん』です。皆様どうぞお誘い合わせのうえお

をしてくださる方を大募集します。して磨きます。このお磨きもののお手伝い報恩講を前に、お寺のお内陣の輪灯を下ろ

若院

内嶋淳浩(うちじま

あつひろ)

■時間 午前9時~午後5時までの ■期日 9月24日(火)~28日(土)

都合の良い時間帯

はお電話でお知らせください。るようにいたします。参加してくださる方ろようにいたします。参加してくださる方

りでした」「永代経法要!ようこそのお参

去る6月27日に永代経法要を執り行いましたところ、今年は記録するのを忘れましたに有り難いことでありました。また、御仏供に有り難いことでありました。また、御仏供にだきました。毎日阿弥陀様に御供えしてただきました。毎日阿弥陀様に御供えしてから、寺族が美味しく頂戴しました。報恩講から、寺族が美味しく頂戴しました。報恩講から、寺族が美味しく頂戴しました。報とはいの世界を離れることなく生きなければならない私ながらも、「これでよかった!」と喜んで生きる生き方をお互いに聴かせていまただきましょう。

090-8261-3090
住職 内嶋洪淳(うちじま こうじゅん)では、報恩講でお遇いしましょう!

090-8967-7902 メールアドレス

soichiro4989@gmail.com

※ 携帯電話に登録しましょう!